

催告書の送付、さらには納税勧奨員の戸別の納税勧奨、加えて職員の間、休日の訪問徴収を行っています。そのほか、財産の差し押さえや、県の滞納整理機構への移管も行っていきます。

情報共有して収納を

問 収納対策本部は、市税、保険税、上下水道等の滞納に関する情報を共有化し、連携した収納対策をしてはどうか。

副市長 税とそれ以外の滞納処分の方法に違いがあり、一元化するまでには至っていませんが、収納対策本部で審議し、総合的な対策を元に各部署で個別に行っています。

問 県地方税滞納整理機構と市の滞納整理の実態はどうなっているのか。

総務部長 21年度の徴収困難な滞納者として15件、金額にして2200万円を移管し、内11件、500万円を徴収しています。市税滞納額3億5400万円の内5700万円を徴収しています。国保滞納額4億7100万円の内7200万円を収納しています。

**連絡通路の改札口
時間延長**



須藤 功

問 連絡通路の改札口は21時30分から2時間の間で約200人が利用しています。2時間延長してはどうか。

市長 いずれかの時点で協議が必要だと思うが、当面は従来通り進めていきます。

ぜひ延長してほしい

問 今の時点で従来通りということとは、やらないのですか。

市長 やらないという表現というのではなく、今まで通りご利用いただきたい。

問 今まで通りということはやらないと解釈してよろしいですね。

市長 やらないのではなくて今まで通りです。

問 どれくらいか概算は出されていますか。

市長 どのくらい掛かるかは計算しておりません。

問 質問をしているのだから計算すべきではないか。

市長 お金だけがやれない理由だとすれば、このくらい掛かりますと、お示ししなければなりません。

問 1日当たりこれくらい掛かると、話があってもいいと思うがどうか。

市長 大体、金額的には50万円程度と推察しています。

問 1年間で50万円ということですか。

市長 1年間です。

問 私はぜひやるべきだと考えます。

市長 時間延長をすることは、金額面だけでは済まない状況等も出てきます。



駅東西連絡通路の改札口

災害時要援護者対策



長田 忠広

問 要援護者名簿作成の必要性から、19年3回定例会、20年7回定例会で質問した。そこで、現在の進捗状況を伺う。

健康福祉部長 現在、要援護者名簿作成のため、障害者や高齢者などの実態把握調査を継続して実施しています。まず、障害者を対象とした調査は、現在訪問調査を希望された203名の方をあらためて民生委員にお願いして実態調査を行っています。また、ひとり暮らしの高齢者を対象とした調査は、調査を希望しない方とか、それから施設入所中の方などを除いた292名の方を対象に調査を行います。

安心な避難場所を！

問 福祉避難所とは、寝たきり高齢者や障害のある方、妊婦など一般の避難所

で共同生活が困難な人が安心して避難できる所。私は、福祉避難所の必要性から19年3回定例会で質問をした。そこで、現在の進捗状況を伺う。

健康福祉部長 福祉避難所は、災害時要援護者対策と一体的に考えなければならぬ重要な課題と考えます。現在の進捗状況は、福祉避難所の対象者をまず把握することが大事だと思いますので、その実態調査を継続して実施しているところです。

岩小隣接地の利活用



国井 宗和

問 岩沼小学校東正門の南側の隣接地を、教育委員会で取得したい話があった。その後の状況はどうか。

教育長 岩沼小学校学習園の代替地として用地買収を進めています。

問 購入決定の時期はいつごろか。

教育次長 年内の用地取得